

## 事業評価書

補助事業名	三沢対地射撃場関連公共用施設(スポーツ又はレクリエーションに関する施設:大石総合運動公園陸上競技場備品購入)整備事業						
補助事業者名	六ヶ所村長 戸田 衛						
実施場所	六ヶ所村大字尾駸地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村の総合運動公園に所在する陸上競技場は、公益財団法人日本陸上競技連盟公認の第4種公認陸上競技場である。公認継続に伴い日本陸連による事前調査を行った結果、陸上競技場公認に関する細則で規定されている競技場に備える円盤投及びハンマー投施設において、囲いの設置が指摘されている。施設改修及び用器具の整備が行われない場合、公認の取り消しとなり、当該施設で実施している上十三地区中体連夏季大会陸上競技等の競技会での記録が非公認となり、大会記録、県中学校記録等の公認がされない。</p> <p>よって、円盤投及びハンマー投用囲いを購入し、第4種公認陸上競技場の公認が継続されれば、上十三管内唯一の公認陸上競技場となるため、競技会だけでなく練習会でも使用され、陸上競技によるスポーツの普及・振興に寄与し、更に競技会開催に伴う来村者の増加を見込むことが出来る。</p>						
補助事業の内容	円 盤 ・ ハ ン マ ー 投 用 囲 い 1 組						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 10,450,000	円	円	円	円	円 10,450,000
	交付金額	9,500,000					9,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>円盤投及びハンマー投用囲いを購入したことにより、(公財)日本陸上競技連盟から第4種陸上競技場の公認が継続され、上十三管内の陸上競技会及び県のマスターズ関係の競技会を開催することができた。</p> <p>特にマスターズの競技会においては、選手だけではなく、多くの観戦者及び報道関係者の来村があり、男子90歳クラス4×400mRにおいて世界新記録相当の記録が生まれ、全国版のニュースにも競技会の様子が報道されるなど、コロナ禍において村民に明るい話題を提供することができた。</p> <p>また、競技会のみならず、村内外の中高生の練習会場としても多くの利用があり(令和2年度1,287名、令和3年度1,703名)、陸上競技を通じたスポーツの普及・発展、そして村の地域振興に寄与したと評価する。</p> <p>地域住民への周知については、円盤投及びハンマー投用囲いに特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用していることを記載し、当交付金を活用して整備したことを村のホームページ及び広報誌に掲載済みである。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	施設の管理者及び陸上競技協会と連携しながら、備品の適正な管理に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						